

第1学年 国語科学習指導案

日時 平成22年9月30日(金) 5校時
学級 1年2組 男子15名 女子17名 計32名
場所 1年2組教室
授業者 教諭 中田 尚吾

- 1 単元名 1ねん2くみじどう車ずかんをつくろう
中核教材 「じどう車くらべ」(光村図書 上)
補助教材 「くらしをささえるじどう車 せいそう車・いどうとしょかん車」
「人やものをはこぶじどう車 バス・トラック」
「こうじげんばではたらくじどう車 ブルドーザー・パワーショベル」(以上、ポプラ社) 他

2 単元について

(1) 教材について

第1学年及び第2学年における「B書くこと」の目標は、「経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く能力を身に付けさせるとともに、進んで書こうとする態度を育てる」ことであり、「C読むこと」の目標は、「書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読むことができるようにするとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる」である。これを受けて、本単元では、「書くこと」の内容「A 経験したことや想像したことなどから書くことを決め、書こうとする題材に必要な事柄を集めること」と「読むこと」の内容「イ 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと」の指導事項を重視し指導していく。

「読むこと」の教材「じどう車くらべ」は、「自動車は、どんな仕事をしていますか」「そのために、どんな作りになっていますか」という筆者の問いかけから始まり、「仕事」と「作り」の視点から、3種類の自動車を説明している文章である。同じ順序で説明される構成になっているため、「問い」の文に沿って「答え」を見つけることができる。「仕事」と「作り」という分かりやすい文章構成になっているため、自動車図鑑のモデルとして適した教材であると考えられる。

「ひろげる」の段階では、中核教材を読み取り、まとめたものをモデルとして活用し、自動車図鑑作りをさせていきたい。そのことにより、児童は、図鑑作りのイメージをもって学習を進めることができると考える。

(2) 児童について

説明的文章の学習は、1学期の「いろいろなくちばし」に続き2度目である。「いろいろなくちばし」では、説明的文章の基本形である「問い」と「答え」を学び、この知識を活用して、「どうぶつクイズづくり」を進めた。挿絵を児童に提示し、その挿絵から「問い」と「答え」を作らせる形で「どうぶつクイズづくり」を進めたが、どの児童も大きくつまづくことなく完成させることができた。

しかし、挿絵や文章から、書こうとする題材に必要な内容を抜き出して文章で表現する力は、まだ不十分である。

そこで、本単元では、自動車の絵本を調べて分かったことを自動車図鑑としてまとめさせる活動を取り入れていく。具体的には、挿絵や文章から、書こうとする題材に必要な内容を集める学習を調べ学習のモデルとして取り入れる。そして、児童が書きたいと思っている自動車について、「仕事」と「作り」が繋がるように文章を書かせていきたい。これらの活動の中で、引用する力、図読・図解する力をつけていきたい。

(3) 指導について

「とらえる」の段階では、児童の身近にある自動車の画像を次々に提示し、次に、珍しい自動車の画像を提示する。そこで、身の回りには、たくさんの種類の車があるということに気付かせる。その後、児童に、自動車図鑑のモデルを提示し、「自分の書いた自動車図鑑をおうちの人に読んでもらおう」と呼びかける。さらに、「みんなで作った図鑑を一つの本にまとめる」という見通しをもたせる。児童は、相手意識が芽生えたり、学習意欲が高まったりするようになると思われる。

「ふかめる」の段階では、中核教材の読み取りを通して、「仕事」と「作り」という文章構成を理解し、自動車図鑑の作成の仕方を学習していく。

「まとめる・ひろげる」の段階では、これまでに学習したことを活かし、自動車図鑑作りに取り組みさせる。絵本による調べ学習に入る前に、一斉指導を通して、絵本から題材に必要な事柄を集める方法をおさえていく。そして、自分の力で自動車図鑑作りに取り組みさせる。完成した図鑑は、みんなで交流をする。その後、完成した図鑑をおうちに持ち帰らせ、おうちの人に感想をもらう。児童は、さらに学習意欲が高まるだろうと考える。

(4)活用させたい「知識・技能」

既習事項 ●前単元	既習事項の活用
<p>【書くこと】 「課題設定や取材」 ●挿絵から「問い」と「答え」を書き表す。 「構成」 ●「問い」と「答え」の文章構成を理解する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・挿絵や文章から、題材に必要な事柄を抜き出し、文章を書く。 ・中核教材における「問い」と「答え」を理解する。 ・「じどう車くらべ」をまとめたものをモデルとし、自分で「自動車図鑑」を作成する。 ・「そのために」という言葉を用いて、「仕事」と「作り」が繋がる文章を書く。

3 単元の目標と評価規準

観点	目標	評価規準
国語への関心・意欲・態度	○自動車の仕事や作りに興味を持って、楽しみながら自動車図鑑を作ろうとしている。	・自動車の仕事や作りに興味を持って文章を読み、意欲的に自動車図鑑を作ろうとしている。
書く能力	◎挿絵や文章から題材に必要な事柄を抜き出し、その事柄を「自動車図鑑」として、文章でまとめることができる。(ア)	・自分で選んだ自動車について、「仕事」と「作り」を関連付けて説明する文章を書いている。
読む能力	◎三種類の自動車について、仕事と作りの関係を考えながら内容の大体を読むことができる。(イ) ○乗り物の本などに興味を持ち、探して読むことができる。(カ)	・自動車の作りのよさを考えることを通して、自動車の作りが仕事に関係していることを読み取っている。 ・乗り物の本などに興味を持ち、自動車に関係した資料や本を探してきたり、読んだりしている。
言語についての知識・理解・技能	○片仮名で書く語を読んだり書いたりすることができる。 (伝ウ(ア))	・片仮名を正しく読んだり書いたりしている。

4 単元の指導・評価計画(10時間扱い)

段階	時間	目標	○学習課題 ・主な学習活動 ☆主な支援の手立て	評価規準 【評価の観点】 (評価方法)
とらえる	1	様々な自動車の画像を見たり教材文を読んだりし、自動車図鑑を作るという学習活動に意欲をもつことができる。	○どんながくしゅうをするのかかんがえよう。 ・児童が自宅や学校行事で見たことのある自動車の画像を提示する。 ・様々な自動車の画像を提示する。 ・教材文を読む。 ・「1ねん2くみじどう車ずかん」を作ることを知る。 ☆身近な自動車から珍しい自動車の順番に画像を提示し、児童の興味・関心を引き出す。 ☆自動車図鑑のモデルを提示する。	自動車について関心をもち、学習の見通しをもとうとしている。 【関心・意欲・態度】 (発言・ノート)
	2	筆者の問いの観点に気付くことができる。	○ひっしゃは、じどう車のどんなところをみているのだろうか。 ・筆者が自動車のどんなところを見ているのかを問いから読み取る。 ・どんな自動車が出てきているのかを確認する。 ☆「しごと」と「つくり」という言葉を赤線・青線で囲む。	「仕事」と「作り」の2つの観点に気付いている。 【読む能力】 (発言)

ふかめる	3	バス・乗用車の仕事と作りを相互に関連付けながら読み取ることができる。	○バスやじょうよう車は、どんなしごとをしていますか。そのために、どんなつくりになっていますか。 ・バスや乗用車の仕事と作りの関係を読み取る。 ☆「仕事」と「作り」が書かれている段落を赤線・青線で囲む。	バスや乗用車の作りが仕事に関係していることを読み取っている。【読む能力】 (発言・ワークシート)
	4	トラックの仕事と作りを相互に関連付けながら読み取ることができる。	○トラックは、どんなしごとをしていますか。そのために、どんなつくりになっていますか。 ・バスや乗用車とトラックを比べ、作りの違いは仕事の違いとつながっていることを知る。 ☆挿絵を通して、バスや乗用車とトラックの作りを確認する。	トラックの作りが仕事に関係していることを読み取っている。【読む能力】 (発言・ワークシート)
	5	クレーン車の仕事と作りを相互に関連付けながら読み取ることができる。	○クレーン車のしごととつくりをよみとり、じどう車ずかんをかこう。 ・リライト文の読み取りを通して、「そのために」の役割を考える。 ☆挿絵と文を照らし合わせて、リライト文の不具合を考えさせる。	クレーン車の仕事と関連のある作りを考え、自動車図鑑としてまとめている。【読む能力】 (発言・ワークシート)
	6	はしご車の仕事と作りを文章化し、自動車図鑑としてまとめることができる。	○はしご車のじどう車ずかんをつくろう。 ・はしご車の仕事と作りについて話し合う。 ☆はしご車の作りをたくさん出させ、その中から仕事と関連のあるものを選ばせる。	挿絵からはしご車の仕事と作りを考え、自動車図鑑としてまとめている。【書く能力】 (発言・ワークシート)
まとめる・ひろげる	⑦本時	自動車の絵本を読み、仕事と作りを文章化し、自動車図鑑としてまとめることができる。	○えほんをよんで、じどう車ずかんをつくろう。 ・挿絵や解説から、仕事と作りを抜き出し、文章化する。 ・自動車図鑑の形式で、アイスクリーム販売車のことをまとめる。 ☆仕事と作りを文型に沿って抜き出させる。	絵本から必要な情報を抜き出し、自動車図鑑としてまとめている。【書く能力】 (ワークシート)
	8	自分の好きな自動車を選び、絵本の中から、必要な仕事と作りを抜き出して、メモすることができる。	○じぶんの好きなじどう車のしごととつくりをぶんしょうでかこう。 ・仕事と作りの視点で、文章を書く。 ☆ペア学習を通して、抜き出した内容が必要なものかを検討させる。	自分で好きな自動車について、題材に必要な事柄を抜き出すことができる。【書く能力】 (ワークシート)
	9	メモをもとに、自分の好きな自動車の図鑑を完成させることができる。	○わたしのじどう車ずかんをつくろう。 ・仕事と作りの視点で、文章を書く。 ☆ペア学習を通して、仕事と作りが繋がった内容になっているかを検討させる。	抜き出した事柄をもとに、仕事と作りを繋ぎ合わせ、自動車図鑑としてまとめている。【書く能力】 (ワークシート)
	10	完成した自動車図鑑をみんなで読み合い、感想を伝えることができる。	○「1ねん2くみじどう車ずかん」をよんで、ともだちのよさをみつけよう。 ・冊子にした自動車図鑑を読み、友達の作品のよさをみつける。 ☆友達の作品のよさを付箋に書く。	相互交流を行い、友達の作品のよさをみつけている。【書く能力】 (発表・付箋)

5 本時の指導（7 / 10）

(1) 目標

自動車の絵本を読み、仕事と作りを文章化し、自動車図鑑としてまとめることができる。

(2) 本時の指導にあたって

本時は、次時の調べ学習に向けて「仕事」と「作り」を抜き出し、それをもとに自動車図鑑を完成させる学習である。

実際の絵本を印刷した資料を用いて、必要な事柄を集めたり、自動車図鑑を書いたりする力を児童につけていきたい。

< 仮説との関わり >

- 手立て1 ・必要な内容（仕事・作り）を抜き出させて、自動車図鑑を作らせる。
- 手立て2 ・実際に調べ学習時に用いる資料を提示し、挿絵と文章から必要な事柄を抜き出させ、調べ学習のポイントをつかませる。
・自分の考えを確かめさせるために、ペア学習で抜き出した「仕事」と「作り」を交流させる。
- 手立て3 ・単元を通して、「学習内容の理解」「既習事項の活用」「友達のよさ」の視点から感想発表させたり、同じような視点から自己評価をさせたりし、学びのよさに気付かせていく。

(3) 展開

段階	学習内容・学習活動	支援の手立てと評価の観点	準備・資料
とらえる 5分	1 前時までの振り返りをする。 2 本時の課題を確認する。 えほんを よんで、じどう車ずかんをつくろう。	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに作った自動車図鑑を見せて、これまで教科書を使って図鑑作りをしてきたことを確認する。 ・実際の絵本を通して、図鑑の書き方を学ぶことを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前時までの紙板書 ・拡大した資料 ・児童用資料
たしかめる 35分	3 課題解決の見通しをもつ。 (1) 自動車図鑑の文章構成を確認する。 【活用】手立て2ーア 自動車図鑑のモデルを提示し、書く視点を明らかにする。 (2) 必要な題材の集め方を確認する。 【活用】手立て1 文型に沿って、仕事と作りを抜き出す。 4 課題を解決する。 (1) 資料の中から、「仕事」と「作り」を見つけ、文章として書き出す。 5 交流し、考えを深める。 (1) 抜き出した文章をペアで交流する。	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車図鑑には、「自動車の名前」「仕事」「作り」を書くことを確認する。 ・ワークシートに「自動車の名前」を書かせる。 ・絵本の中から、「仕事」と「作り」を書くことを確認する。 ・文を写すのではなく、モデルの図鑑のように分かりやすい文を書くことを確認する。 ・自動車図鑑の構成を意識させるため、「仕事」は赤い紙、「作り」は青い紙に書かせる。 ・「作り」を見つけさせる際、「仕事」と関連あるものにする。 ・抜き出す「作り」は、最低一つとする。 ・早く作業が終わった児童には、自動車の色塗りをさせる。 ・ペアで交流した後、自分の書いた文章を必要に応じて書き直してよいこととする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・赤い紙 ・青い紙

<p>たしかめる</p> <p>35分</p>	<p>【活用】手立て2-イ</p> <p>自分の考えを確かめるために、ペアで交流する。</p> <p>(2) 抜き出した文章を全体で交流する。 (3) 書いた文章をワークシートに貼り、自動車図鑑を完成させる。</p> <p>【評価規準Bの例】</p> <p>アイスクリームはんぱい車は、アイスクリームをうるしごとをしています。 そのために、アイスクリームがとけないためのせつびがついています。</p>	<p>・発表された「仕事」と「作り」が関連しているかを考えさせる。</p> <p>【目指す姿】 資料から「仕事」と「作り」を文章として抜き出すことができる。</p> <p>【評価規準】(書く能力) 自動車の絵本を読み、仕事と作りを文章化し、自動車図鑑としてまとめている。</p> <table border="1" data-bbox="719 472 1265 1030"> <tr> <td data-bbox="719 607 1058 645"> <p>具体の評価規準</p> </td> <td data-bbox="1058 607 1265 734"> <p>努力を要すると判断された児童への具体的な手立て</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="719 645 1058 734"> <p>B</p> </td> <td data-bbox="1058 734 1265 1030"> <p>教師との対話を通して作った文を書かせる。 ペア学習で交流した後、友達の書いた文章を写させる。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="719 734 1058 1030"> <p>「仕事」と関連のある「作り」を文章で、自動車図鑑としてまとめている</p> </td> <td data-bbox="1058 734 1265 1030"> <p>教師との対話を通して作った文を書かせる。 ペア学習で交流した後、友達の書いた文章を写させる。</p> </td> </tr> </table>	<p>具体の評価規準</p>	<p>努力を要すると判断された児童への具体的な手立て</p>	<p>B</p>	<p>教師との対話を通して作った文を書かせる。 ペア学習で交流した後、友達の書いた文章を写させる。</p>	<p>「仕事」と関連のある「作り」を文章で、自動車図鑑としてまとめている</p>	<p>教師との対話を通して作った文を書かせる。 ペア学習で交流した後、友達の書いた文章を写させる。</p>	
<p>具体の評価規準</p>	<p>努力を要すると判断された児童への具体的な手立て</p>								
<p>B</p>	<p>教師との対話を通して作った文を書かせる。 ペア学習で交流した後、友達の書いた文章を写させる。</p>								
<p>「仕事」と関連のある「作り」を文章で、自動車図鑑としてまとめている</p>	<p>教師との対話を通して作った文を書かせる。 ペア学習で交流した後、友達の書いた文章を写させる。</p>								
<p>まとめる</p> <p>5分</p>	<p>6 本時の学習内容を振り返る。</p> <p>(1) 感想を発表する。</p> <p>(2) 自己評価をする。</p> <p>(3) 次時の学習内容を知る。</p>	<p>・「学習内容の理解」「既習事項の活用」「友達のよさ」に触れて感想を発表させる。</p> <p>・「学習内容の理解」「既習事項の活用」の2観点から自己評価させる。</p> <p>・自動車図鑑作りに入ることを告げる。</p>	<p>・ノート</p>						

(4) 板書計画

<p>アイスクリーム 運搬車の自動車図鑑</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; padding: 5px;">つくり</td> <td style="width: 25%; padding: 5px;">しごと</td> <td style="width: 25%; padding: 5px;">なまえ</td> <td style="width: 25%; padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・アイスクリームがとけないためのせつびがついています。 ・アイスのメニューがいろいろあります。 </td> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・アイスクリームをうるしごとをしています。 </td> <td style="padding: 5px;">アイスクリームうんぱんしゃ</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> </table>	つくり	しごと	なまえ		<ul style="list-style-type: none"> ・アイスクリームがとけないためのせつびがついています。 ・アイスのメニューがいろいろあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アイスクリームをうるしごとをしています。 	アイスクリームうんぱんしゃ		<p>資料を拡大したもの</p>	<p>しらべるしてん</p> <p>しごと…すること</p> <p>つくり…ついているもの、かたち</p> <p>くがあります。</p> <p>くはくしごとをしています。</p> <p>くがついています。</p>	<p>一ねん二くみ じどう車ずかんづくり</p> <p>えほんを よんで、じどう車ずかんをつくらう。</p>
つくり	しごと	なまえ										
<ul style="list-style-type: none"> ・アイスクリームがとけないためのせつびがついています。 ・アイスのメニューがいろいろあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アイスクリームをうるしごとをしています。 	アイスクリームうんぱんしゃ										